

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)株式会社放電精密加工研究所 大和事業所新築工事	階数	地上2F
建設地	神奈川県大和市上和田字谷戸頭 1654-4	構造	S造
用途地域	準工業地域・都市計画区域内(市街化区域)	平均居住人員	70 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,400 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年7月 予定	評価の実施日	2020年6月22日
敷地面積	7,640 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業(株)横浜支社 建築一級建築士事務所
建築面積	2,589 m <sup>2</sup>	確認日	2020年6月25日
延床面積	3,181 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業(株)横浜支社 建築一級建築士事務所

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外のオンサイト手法 ④上記+オフサイト手法

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.7

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.1

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
敷地外周に緑地を設けることにより、近隣に対して建物の圧迫感を感じさせないような計画としています。また屋外照明により近隣への光害に配慮した機種の選定、配置計画としています。	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能 建物の内外装材はメンテナンスがしやすく耐用年数の長い建材を採用しています。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル ほぼすべての内装材についてはF☆☆☆☆建材を採用しています。また、内装はLGS下地として躯体との分別を容易にし、再利用可能なユニットとしてOAフロアを採用しています。
	Q3 室外環境(敷地内)
	LR3 敷地外環境 通勤に自動車、自転車の使用が想定されることから、駐輪・駐車台数は十分に確保した計画としています。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される